

B-27

出展団体名	独立行政法人農業環境技術研究所	
発表者所属	生物多様性領域・外来生物生態影響リサーチプロジェクト	
発表者氏名	藤井義晴	
発表タイトル	外来植物による農業生態系のリスク評価手法と外来植物の蔓延防止技術	
ねらい	<input type="checkbox"/> ビジネスパートナー探し	
	<input checked="" type="checkbox"/> 共同研究パートナー探し	
	<input checked="" type="checkbox"/> 共同製品開発のパートナー探し	
	<input type="checkbox"/> 所有技術シーズの顧客（ライセンサー）探し	
	<input type="checkbox"/> その他（ ）具体的に	
キーワード	①外来植物	②リスク評価
	③アレロパシー	④蔓延防止
要 旨（アピールポイント）		
<p>意図的または非意図的に導入される、あるいは侵入してくる外来植物が、生態系に及ぼす影響を評価する手法を開発しています。このような外来植物の日本における蔓延実態の調査を行っています。外来植物のリスクの中で、有毒成分やアレロパシーのような植物に含まれる天然化学物質によるリスクを評価する手法を開発しています。蔓延して困っている植物に関しては、除草剤も適切に利用したり、被覆植物（グラウンドカバープランツ）も利用した蔓延防止法を開発しています。</p>		